



別記様式第1

消防用設備等(特殊消防用設備等)点検結果報告書

7.4.22

貝塚市消防長 殿

届出者

住 所 貝塚市東79番地1

氏 名

電話番号

下記のとおり消防用設備の点検を実施したので、消防法第17条の3の3の規定に基づき報告します。
記

消防 火 対 象 物	所 在 地	大阪府貝塚市東79-1		
	名 称	貝塚市立 やすらぎ老人福祉センター		
	用 途	6項ハ(1)		
	規 模	地上 2 階 地下 階 延べ面積 796.57㎡		
点 検 期 間		2025年3月14日		
消防 用 設 備 等 の 種 類		・消火器具・誘導灯誘導標識・自動火災報知設備・屋内消火栓設備・漏電火災警報器・防火シャッター・火通		
※受 付 欄		※経 過 欄		※備 考
				消防法の規定に基づき不良箇所を早急に改修すること

備

- 点検者が複数の場合は、別紙に記入し、添付すること。
- 消防用設備等ごとの点検票を添付すること。
- ※印欄は、記入しないこと。



消防設備等(特殊消防設備等)点検結果総括表

名 称	貝塚市立 やすらぎ老人福祉センター		防火管理者	
所 在	大阪府貝塚市東79-1		点検実施責任者	
点検種別	総合点検	点検年月日	2025年3月14日	
設 備 名	点 検 結 果		処 置 内 容	立 会 者
	判 定	不 良 内 容		
消 火 器 具	(良)不良			
誘 導 灯 及 び 誘 導 標 識	(良)不良			
自 動 火 災 報 知 設 備	(良)不良			
屋 内 消 火 栓 設 備	良・(不良)	ホース劣化×4		
漏 電 火 災 警 報 器	(良)不良			
防 排 煙 設 備	(良)不良			

備考1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消防設備等(特殊消防設備等)点検結果総括表

設 備 名	点 検 結 果		処 置 内 容	立 会 者
	判 定	不 良 内 容		
消防機関へ通報する火 災 報 知 設 備	○良	不良		

備考1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第3

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検者一覧表

点 検 者					設 備 名
住所					・消火器具・誘導 灯誘導標識・自動 火災報知設備・屋 内消火栓設備・漏 電火災警報器・防 火シャッター
氏名					
資格	消防設備士				
種 類 等	交付年月日	交付番号	交付知事	受講年月	
甲種 特類					
甲・乙 1 類					
甲・乙 2 類					
甲・乙 3 類					
甲 4 類					
甲・乙 5 類					
甲・乙 6 類					
甲・乙 7 類					
備考					
種 類 等	交付年月日	交付番号	有効期限		
特 種					
第 1 種					
第 2 種					
点 検 者					
住所					・消火器具・誘導 灯誘導標識・自動 火災報知設備・屋 内消火栓設備・漏 電火災警報器・防 火シャッター
氏名					
資格	消防設備士				
種 類 等	交付年月日	交付番号	交付知事	受講年月	
甲種 特類					
甲・乙 1 類					
甲・乙 2 類					
甲・乙 3 類					
甲・乙 4 類					
甲・乙 5 類					
甲・乙 6 類					
甲・乙 7 類					
備考					
種 類 等	交付年月日	交付番号	有効期限		
特 種					
第 1 種					
第 2 種					

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 住所、電話番号の欄は、点検者が法人に属する場合は、所属会社の住所、電話番号を記入すること。
 - 資格の欄は、消防設備士又は消防設備点検資格者の区分、種類等、交付年月日、交付番号、交付機関、最新の講習（再講習）受講年月日を記載すること。
 - 誘導灯及び誘導標識の点検を実施した者は、備考欄に電気工事士法（昭和35年法律第139号）第3条に規定する電気工事士免状又は電気事業法（昭和39年法律第170号）第44条第1項に規定する第一種電気主任技術者免状、第二種電気主任技術者免状若しくは第三種電気主任技術者免状のいずれかの免状の種類、交付番号及び交付年月日を記載すること。（第二種消防設備点検資格者の免状の交付を受けている者を除く。）

別記様式第3

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検者一覧表

点検者					設備名
住所					・消火器具・誘導 灯誘導標識・自動 火災報知設備・屋 内消火栓設備・漏 電火災警報器・防 火シャッター
氏名					
資格	消防設備士				
種類等	交付年月日	交付番号	交付知事	受講年月	
甲種 特類					
乙 1類					
乙 2類					
乙 3類					
甲 4類					
乙 5類					
乙 6類					
乙 7類					
備考					
種類等	交付年月日	交付番号	有効期限		
特 種					
第 1 種					
第 2 種					

点検者					設備名
住所					・消火器具・誘導 灯誘導標識・自動 火災報知設備・屋 内消火栓設備・漏 電火災警報器・防 火シャッター
氏名					
資格	消防設備士				
種類等	交付年月日	交付番号	交付知事	受講年月	
甲種 特類					
甲・乙 1類					
甲・乙 2類					
甲・乙 3類					
甲・ 4類					
甲・乙 5類					
甲・乙 6類					
甲・乙 7類					
備考					
種類等	交付年月日	交付番号	有効期限		
特 種					
第 1 種					
第 2 種					

備考

1. この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 住所、電話番号の欄は、点検者が法人に属する場合は、所属会社の住所、電話番号を記入すること。
- 3 資格の欄は、消防設備士又は消防設備点検資格者の区分、種類等、交付年月日、交付番号、交付機関、最新の講習（再講習）受講年月日を記載すること。
- 4 誘導灯及び誘導標識の点検を実施した者は、備考欄に電気工事士法（昭和35年法律第139号）第3条に規定する電気工事士免状又は電気事業法（昭和39年法律第170号）第44条第1項に規定する第一種電気主任技術者免状、第二種電気主任技術者免状若しくは第三種電気主任技術者免状のいずれかの免状の種類、交付番号及び交付年月日を記載すること。（第二種消防設備点検資格者の免状の交付を受けている者を除く。）

消 火 器 具 点 検 票													
名 称		貝塚市立 やすらぎ老人福祉センター						防火管理者					
所 在		大阪府貝塚市東79-1						立 会 者					
点検種別		総合点検		点検年月日		2025年3月14日							
点検者				点 検 者 所属会社									
点 検 項 目				点 検 結 果						措 置 内 容			
				消 火 器 の 種 別								判 定 不 良 内 容	
				A	B	C	D	E	F				
機 器 点 検													
設 置 状 況 表 示 ・ 標 識 消 火 器 の 外 形	設 置 場 所	○	—	/	—	—	—	○					
	設 置 間 隔	○	—	/	—	—	—	○					
	適 応 性	○	—	/	—	—	—	○					
	耐 震 措 置	/	—	/	—	—	—	/					
	表 示 ・ 標 識	○	—	/	—	—	—	○					
	本 体 容 器	○	—	/	—	—	—	○					
	安 全 栓 の 封	○	—	/	—	—	—	○					
	安 全 栓	○	—	/	—	—	—	○					
	使用済みの表示装置	○	—	/	—	—	—	○					
	押し金具・レバー等	○	—	/	—	—	—	○					
	キ ャ ッ プ	○	—	/	—	—	—	○					
	ホ ー ス	○	—	/	—	—	—	○					
	ノズル・ホーン・ノズル栓	○	—	/	—	—	—	○					
	指 示 圧 力 計	○	—	/	—	—	—	○					
圧 力 調 整 器	/	—	—	—	—	—	/						
安 全 弁	○	—	—	—	—	—	○						
保 持 装 置	/	—	—	—	—	—	/						
車 輪 (車 載 式)	/	—	—	—	—	—	/						
形	ガス導入管(車載式)	/	—	—	—	—	—	/					

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器
Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄に内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消 火 器 内 部 機 能	本・ 体内 容筒 器等 消薬 火剤	本 体 容 器	/	—	/	—	—	—	/		
		内 筒 等	/	—	/	—	—	—	/		
		液 面 表 示	/	—	/	—	—	—	/		
		性 状	/	—	/	—	—	—	/		
		消 火 薬 剤 量	/	—	/	—	—	—	/		
	加 圧 用 ガ ス 容 器 カッター・押し金具 ホ ー ス 開閉式ノズル・切替式ノズ 指 示 圧 力 計 使用済みの表示装置 圧 力 調 整 器 安全弁・減圧孔・排圧栓 粉 上 り 防 止 用 封 板 パ ッ キ ン サイホン管・ガス導入管 ろ 過 網 放 射 能 力	加 圧 用 ガ ス 容 器	/	—	/	—	—	—	/		
		カッター・押し金具	/	—	/	—	—	—	/		
		ホ ー ス	/	—	/	—	—	—	/		
		開閉式ノズル・切替式ノズ	/	—	/	—	—	—	/		
		指 示 圧 力 計	/	—	/	—	—	—	/		
		使用済みの表示装置	/	—	/	—	—	—	/		
		圧 力 調 整 器	/	—	/	—	—	—	/		
		安全弁・減圧孔・排圧栓	/	—	/	—	—	—	/		
		粉 上 り 防 止 用 封 板	/	—	/	—	—	—	/		
		パ ッ キ ン	/	—	/	—	—	—	/		
		サイホン管・ガス導入管	/	—	/	—	—	—	/		
ろ 過 網	/	—	/	—	—	—	/				
放 射 能 力	/	—	/	—	—	—	/				
消 火 器 の 耐 圧 性 能		/	—	/	—	—	—	/			
簡 易 消 火 用 具	外 形	/	/	/	/	/	/	/			
	水 量 等	/	/	/	/	/	/	/			
備 消火器一覧参照											
考											
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名			
	バネばかり	MD44S-876									
	キャップスパナ										
型式		設置数	点 検 数	合 格 数	要 修 理 数	廃 棄 数					
粉末ABC10型		8	8	8	0						
粉末ABC20型											
強化液ABC3型											

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器
Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消火器一覧表

貝塚市立 やすらぎ老人福祉センター

2025年3月14日

記番	設置場所	種別	型式	製造者	年式	製造番号	備考	判定
1	1F玄関	蓄圧粉末	PEP-10N	ハツタ	2019	249757		○
2	1F階段横	蓄圧粉末	PEP-10N	ハツタ	2019	249479		○
3	2F階段横	蓄圧粉末	PEP-10N	ハツタ	2019	249989		○
4	2F集会室前	蓄圧粉末	PEP-10N	ハツタ	2019	249991		○
5	1F機械室前	蓄圧粉末	PEP-10N	ハツタ	2019	249940		○
6	1F機械室内	蓄圧粉末	PEP-10N	ハツタ	2019	249745		○
7	RFキュービクル前	蓄圧粉末	PEP-10N	ハツタ	2019	249941		○
8	1F調理室	蓄圧粉末	PEP-10N	ハツタ	2019	249496		○

別記様式第16

誘導灯及び誘導標識点検票									
名 称	貝塚市立 やすらぎ老人福祉センター					防火管理者			
所 在	大阪府貝塚市東79-1					立会者			
点 検 種 別	総合点検		点検年月日	2025年3月14日					
点 検 者			点検者 所属会社						
点 検 項 目			点 検 結 果					措 置 内 容	
			種別・容量等の内容			判 定	不 良 内 容		
			避 難 口	通 路	客 席				
機 器 点 検									
誘 導 灯	外箱・表示面	種 類	○	○	—	○			
		視認障害等	○	○	—	○			
		外 形	○	○	—	○			
		表 示	○	○	—	○			
	非 常 電 源 (内 蔵 型)	外 形	○	○	—	○			
		表 示	○	○	—	○			
		機 能	○	○	—	○			
	光 源		○	○	—	○			
	点 検 ス イ ッ チ		○	○	—	○			
	ヒ ュ ー ズ 類		○	○	—	○			
	結 線 接 続		○	○	—	○			
	信 号 装 置 等	外 形	○	○	/	○			
結 線 接 続		○	○	/	○				
機 能		○	○	/	○				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

誘導標識	外	形	○	○	○	○																					
	視	認	障	害	等	○	○	○	○																		
	採	光	又	は	照	明	○	○	○	○																	
	※	表	示	面	の	輝	度	/	/	—	/																
	※	※	設	置	場	所	の	照	度	/	/	—	/														
	※	※	ヒ	ュ	ー	ズ	類	/	/	—	/																
	※	※	結	線	接	続	/	/	—	/																	
	※※※非常電源	外	形	/	/	—	/																				
		表	示	/	/	—	/																				
機		能	/	/	—	/																					
備考	誘導灯一覧参照																										
測定機器	機	器	名	型	式	校	正	年	月	製	造	者	名	機	器	名	型	式	校	正	年	月	日	製	造	者	名
測定機器	回路計	MCL-400IR				マルチ計測器																					

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

6 票中※印のあるものは、消防法施行規則第28条の2第1項第3号ハ、規則第28条の3第4項第3号の2、第10号に規定する蓄光式誘導標識、「誘導灯及び誘導標識の基準」(平成11年消防庁告示第2号)第五第三号(四)に規定する高輝度蓄光式誘導標識に限る。

7 票中※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識に限る。

8 票中※※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識のうち、内蔵型の電源を有するものに限る。

誘導灯一覧表

名称 貝塚市立 やすらぎ老人福祉センター 2025年3月14日

場所	片面	両面	直付	埋込	球	蓄電池型番	内容	備考
1F 玄関	○							
1F 事務所前		○					通路用	
1F 障害者トイレ前	○						通路用	
2F 非常口	○							
2F 和室第二前	○						通路用	
2F 階段横		○						
2F 集会室前	○						通路用	

別記様式第26

配線点検票（設備名 誘導灯及び誘導標識）							
名 称	貝塚市立 やすらぎ老人福祉センター					防 火 者	
所 在	大阪府貝塚市東79-1					立 会 者	
点検種別	総合点検	点検年月日	2025年3月14日				
点 検 者		点 検 者 所 属 会 社					
点 検 項 目	点 検 結 果					措 置 内 容	
	種 別 ・ 容 量 等 の 内 容 判 定 不 良 内 容						
総 合 点 検							
専 用 回 路	事務室分電盤		○				
開 閉 器 ・ 遮 断 機	A		○				
ヒ ュ ー ズ 類			/				
絶 縁 抵 抗	常用 200 MΩ 非常 - MΩ		○				
耐 熱 保 護			/				
備 考							
機 器 名 型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名 型 式	校正年月日	製 造 者 名		
絶縁抵抗計	2406D		YOKOGAWA				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

自動火災報知設備点検票 1						
名称	貝塚市立 やすらぎ老人福祉センター			防火管理者		
所在	大阪府貝塚市東79-1			立 会 者		
点検種別	総合点検		点検年月日	2025年3月14日		
点検者			点 検 者 所 属 会 社			
点検設備名	受 信 機	製造者名 松下電工 1999年2月製 型 式 等 受第10～26号 BVJ22051				
点 検 項 目	点 検 結 果			措 置 内 容		
機 器 点 検						
予備電源・非常電 源 (内蔵型)	外 形	Ni-cd		○		
	表 示	24V 0.29A		○		
	※ 端 子 電 圧	V		○		
	※ 切 替 装 置	自動切替		○		
	※ 充 電 装 置	トリクル充電		○		
	※ 結 線 接 続			○		
受 信 機	周 囲 の 状 況	事務室		○		
	外 形	P-2		○		
	表 示			○		
	警 戒 区 域 の 表 示 装 置	5/5 回線		○		
	電 圧 計	V		○		
	ス イ ッ チ 類	レバー		○		
	ヒ ュ ー ズ 類	0.5-2 A		○		
	※ 継 電 器			○		
	表 示 灯			○		
	通 話 装 置			○		
	※ 結 線 接 続			○		
	接 地	D種接地工事		○		
	附 属 装 置	EV,警備会社移報		○		
	中 継 器	※ 火 災 表 示 等	蓄 積 式		/	
アナログ式				/		
二 信 号 式				/		
そ の 他				/		
※ 注 意 表 示				/		
回 路 導 通				○		
設 定 表 示 温 度 等				/		
感 知 器 作 動 等 の 表 示				/		
器	予 備 品 等	ヒューズ等		○		

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

別記様式第11

自動火災報知設備(その2)

感 知 器 機 能 装 置	外 形		○			
	警 戒 状 況	未 警 戒 部 分		○		
		感 知 区 域		○		
		適 応 性		○		
		機 能 障 害		○		
	※ 熱 感 知 器	ス ポ ッ ト 型	差動 定温(再) 熱アナログ	○		
	分 布 型	空 気 管 式		○		
		熱電対式・熱半導体		/		
		感 知 線 型		/		
	※ 煙 感 知 器	ス ポ ッ ト 型	イオン 光電 アナログ	○		
		分 離 型		/		
	※ 炎 感 知 器	赤外線 紫外線	/			
	※ 多信号感知器・複合式感知器		/			
	遠隔試験機能を有する感知器		/			
	信 機 音 響 装 置	周 囲 の 状 況		○		
外 形	P-2	○				
表 示	AC24V	○				
押しボタン・送受話器	DC24V	○				
表 示 灯		○				
外 形		○				
取 付 状 態		○				
音 圧 等		db	○			
鳴 動 方 式	一斉 区分 相互 再鳴動	○				
※ 蓄 積 機 能		○				
※ 二 信 号 機 能		/				

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付する

7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

別記様式第11

自動火災報知設備(その3)

目 動 試 験 機 能	予備電源・非常電源		○					
	受信機の火災表示		○					
	受信機の注意表示		○					
	受信機・中継器の制御機能・電路		○					
	感 知 器		○					
	感知器回路・ベル回路		○					
総 合 点 検								
同 時 作 動		○						
※煙感知器等の感度 (自動試験機能を有するものを除く。)			/					
地区音響装置の音圧		97 dB	○					
※総合作動 (自動試験機能を有するものを除く。)			○					
備								
考								
測								
定								
機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	加熱試験器	TS-201		大阪消防 設備	回 路 計	MCL- 400IR		マルチ計測器
	加煙試験器	TS-201		大阪消防 設備	騒 音 計	MS8209		MASTECH
	加煙試験器	FTGJ00 1-Z		能美防災				
	加熱試験器	HK-3		能美防災				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書
 - 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不能。

別記様式第26

配線点検票（設備名 自動火災報知設備）								
名称	貝塚市立 やすらぎ老人福祉センター					防火 管理者		
所在	大阪府貝塚市東79-1					立会者		
点検種別	総合点検	点検年月日	2025年3月14日					
点検者		点検者 所属会社						
点検項目	点検結果					措置内容		
	種別・容量等の内容判定不良内容							
総合点検								
専用回路	屋上キュービクル		○					
開閉器・遮断機	NFB 20 A		○					
ヒューズ類			/					
絶縁抵抗	常用 200 MΩ 非常 1 MΩ		○					
耐熱保護			○					
備考								
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	絶縁抵抗計	2406D		YOKOGAWA				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

屋内消火栓設備点検票										
名 称		貝塚市立 やすらぎ老人福祉センター				防火管理者				
所 在		大阪府貝塚市東79-1				立 会 者				
点 検 種 別		総合点検		点 検 年 月 日		2025年3月14日				
点 検 者				点 検 者 所 属 会 社						
点 設 備 検 名		ポ ン プ		製造者名 荏原製作所		電 動 機		製造者名 荏原製作所		
				型 式 等 GMST6324122				型 式 等 3.7kw 4P 1K		
点 検 項 目				点 検 結 果				措 置 内 容		
				種 別 ・ 容 量 等 の 内 容				判 定 不 良 内 容		
機器点検										
水 源 加 圧 送 水 装 置	貯	水	槽	種別	床下RC	水槽	○			
				水	量	m ³	○			
				水	状		○			
				給	水	装	置	○		
				水	位	計	／			
				圧	力	計	／			
	バ ル ブ 類	電 機 の 制 御 装 置	周 囲 の 状 況	機械室	○					
				外 形	○					
				表 示	○					
				電 圧 計 ・ 電 流 計	210 V 13.2 A	○				
				開 閉 器 ・ スイッチ類		○				
				ヒ ュ ー ズ 類	3 A	○				
				継 電 器		○				
				表 示 灯		○				
結 線 接 続		○								
	接 地	D種接地工事	○							
予 備 品 等		／								

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

屋内消火栓設備(その2)

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第2

屋内消火栓設備(その3)

配管等	管・管継手			○				
	支持金具・つり金具			○				
	バルブ類			○				
	ろ過装置			○				
	逃し配管			○				
屋内	消火栓箱	周囲の状況		各階	○			
		外形			○			
		表示			○			
消火栓	ホース・ノズル	外形 1 号 消 火 栓		ホース ノズル径 15 m× 2本 13 mm	×	ホース劣化×4		
		易操作性 1 号 消 火 栓・2 号 消 火 栓		鑑栓第 - 号	/			
		操 作 性			○			
		ホースの耐圧性能		4 本	○			
	消 火 栓 開 閉 弁			○				
	表 示 灯		専用 (兼用)	○				
	始 動 表 示 灯			○				
等	使用 方 法 の 表 示			○				
耐	震 措 置		フレキシジョイント	○				
総 合 点 検								
ポンプ方式	起動性能等	加 圧 送 水 装 置			○			
		表 示 ・ 警 報 等			○			
		電 動 機 の 運 転 電 流		A	○			
		運 転 状 況			○			
	放 水 圧 力		0.3 MPa	○				
	放 水 量		ℓ/min	○				
	減 圧 の た め の 措 置			/				
高架水槽方式・ 圧力水槽方式	放 水 圧 力		MPa	/				
	放 水 量		ℓ/min	/				
	減圧のための措置			/				
備	ホース全数製造より10年経過しています、耐圧試験より買い換えた方が経済的です							
考								
測	機器名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名
定機器	ピットゲージ	TS-6020		日本サイレン	耐圧試験機	EHM-406		マルヤマエクセル
	絶縁抵抗計	MCL-400IR		マルチ計測器				
	回路計	2406D		YOKOGAWA				

備考

- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消火栓設備一覧表

名称

貝塚市立 やすらぎ老人福祉センター

点検種別		総合点検	起動方式	自火報連動	
	設置階・設置場所	起動スイッチ	起動確認灯	位置表示灯	内容
1	1F男子洗面所前	○	○	○	ホース2010年製
2	2F男子洗面所前	○	○	○	ホース2010年製
備考					

別記様式第26

配線点検票（設備名 屋内消火栓設備）							
名 称	貝塚市立 やすらぎ老人福祉センター					防 火 管 理 者	
所 在	大阪府貝塚市東79-1					立 会 者	
点検種別	総合点検	点検年月日	2025年3月14日				
点 検 者		点 検 者 所 属 会 社					
点 検 項 目	点 検 結 果					措 置 内 容	
	種 別 ・ 容 量 等 の 内 容 判 定 不 良 内 容						
総 合 点 検							
専 用 回 路	屋上キュービクル	○					
開 閉 器 ・ 遮 断 機	A	○					
ヒ ュ ー ズ 類		○					
絶 縁 抵 抗	常用 200 MΩ 非常 ー MΩ	○					
耐 熱 保 護		○					
備 考							
考 測	機 器 名 型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	機 器 名 型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	
定	絶縁抵抗計	2406D		YOKOGAWA			
機							
器							

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

(その1)

漏電火災警報器点検票						
名 称	貝塚市立 やすらぎ老人福祉センター			防火管理者		
所 在	大阪府貝塚市東79-1			立会者		
点検種別	総合点検	点検年月日	2025年3月14日			
点 検 者		点 検 者 所 属 会 社				
点 検 名 設 備 名	受 信 機	製造者名 オムロン		変流器	製造者名 オムロン	
		型式等 AGD-N52			型式等 OTG-LA42	
点 検 項 目		点 検 結 果			措置内容	
		種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容		
機 器 点 検						
受信機	周 囲 の 状 況		○			
	外 形	1級 2級	○			
	表 示	互換性	○			
	電 源 表 示 灯		○			
	ス イ ッ チ 類	自動復帰	○			
	フ ェ ゥ ー ズ 類	1 A	○			
	試 験 装 置		○			
	表 示 灯		○			
	結 線 接 続		○			
	接 地	B種接地工事	○			
	感 度 調 整 装 置	設定値 mA	○			
	予 備 品 な ど	フューズ類	○			
変流器	外 形		○			
	表 示		○			
	未 警 戒		／			
	容 量		○			
音響装置	外 形		○			
	取 付 状 態		○			
	音 圧 な ど		○			
遮断機構	周 囲 の 状 況		／			
	外 形		／			
	定 格 電 流 容 量		／			
	作 動 状 況		／			

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

総 合 点 検							
作 動 範 囲	- 6 0 % ~ + 0 %			○			
漏 電 表 示 灯				○			
音 響 装 置 の 音 圧				○			
遮 断 機 構				/			
備 考							
測 定 機 器	機 器 名 型 式	校正年 月 日	製造者名	機 器 名 型 式	校正年 月 日	製造者名	
	回 路 計	MCL-400IR		マルチ計測器			
	継電器試験器	BCT-25K		SOUKOU			
	騒 音 計	MS8209		MASTECH			

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第26

配線点検票（設備名 漏電火災警報器）								
名称	貝塚市立 やすらぎ老人福祉センター					防火 管理者		
所在	大阪府貝塚市東79-1					立会者		
点検種別	総合点検	点検年月日	2025年3月14日					
点検者		点検者 所属会社						
点検項目	点検結果					措置内容		
	種別・容量等の内容判定不良内容							
総合点検								
専用回路	不明					/		
開閉器・遮断機	A					/		
ヒューズ類						/		
絶縁抵抗	常用	MΩ	非常	MΩ	/			
耐熱保護						/		
備考	ブレーカー不明							
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	絶縁抵抗計	2406D		YOKOGAWA				

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

(その1)

防排煙設備点検票 1 (防火扉・シャッター・ダンパー・その他)						
名 称	貝塚市立 やすらぎ老人福祉センター				防火管理者	
所 在	大阪府貝塚市東79-1				立会者	
点検種別	総合点検	点検年月日	2025年3月14日			
点 検 者		点 検 者 所 属 会 社				
点 設 備 名	受 信 機	製造者名 松下 型式等				
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容
			種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容	
機 器 点 検						
予備電源・非常 (内蔵型)	外形	Ni-cd		○		
	表示			○		
	端子電圧			○		
	切替装置	自動切換		○		
	充電装置	トリクル充電		○		
	結線状況			○		
連動制御盤	周囲の状況			○		
	外形			○		
	表示			○		
	警戒区域の表示装置			○		
	電圧計		交流電源灯	○		
	スイッチ類			○		
	フューズ類			○		
	継電器			○		
	表示灯			○		
	結線接続			○		
	接地		D種接地工事	○		
	附属装置			○		
注意表示			○			
回路導通			○			
予備品等		ヒューズ等	○			
感 知 器	取付状態			○		
	温度ヒューズ等			○		
	外形			○		
	熱感知器		差動 定温(再) 熱アナログ	/		
	煙感知器		イオン 光電 アナログ	○		
防 火 扉	取付状態			○		
	外形			○		
	周囲の状況			○		
	作動状態			○		

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

防排煙設備(その2)

シャッター	取付状態			○				
	外形			○				
	周囲の状況			○				
	作動状態			○				
ダンパー	取付状態			/				
	外形			/				
	周囲の状況			/				
	作動状態			/				
その他	取付状態			/				
	外形			/				
	周囲の状況			/				
	作動状態			/				
連動機構				○				
総合点検								
連動状態				○				
総合作動				○				
配線点検 備考	絶縁抵抗	電源回路	MΩ	○				
		感知器回路	MΩ	○				
		制御回路	MΩ	○				
		付属回路	MΩ	○				
	耐熱保護			○				
	専用回路			○				
	開閉器・遮断器			○				
	考測							
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	加熱試験器	TS-201		大阪消防設備	回路計	MCL-400I		MASTEC H
	加熱試験器	TS-201		大阪消防設備	絶縁抵抗計	2406D		YOKOGAWA
	加熱試験器	FTGJ001-Z		能美防災				
	加熱試験器	HK-3		能美防災				

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

制御区画		総合連動点												点検結果	特記事項			
番号	表示区画・名称	専用感知器				自動閉鎖装置				防火シャッター	防火扉	注意喚起表示						
		光電式スポット型感知器	イオン化式スポット型感知器	定温式スポット型感知器		防火シャッター	防火扉					音響装置	音声発生装置			標識	注意灯	
1	2F		○				○										○	
2																		
3																		
4																		
5																		
6																		
7																		
8																		
9																		
10																		
11																		
12																		
13																		
14																		
15																		
16																		
17																		
18																		
19																		
20																		
※特記																		

消防機関に通報する火災報知設備											
名 称		貝塚市立 やすらぎ老人福祉センター				防 火 管理者					
所 在		大阪府貝塚市東79-1				立会者					
点検種別		総合点検		点検年月日		2025年3月14日					
点 検 者				点 所 属 検 会 者 社							
点 検 項 目				点 検 結 果			措 置 内 容				
				種 別 ・ 容 量 等 の 内 容		判 定				不 良 内 容	
機 器 点 検											
火 災 通 報 装 置	予 備 電 源	外 形				○					
		表 示				○					
		結 線 接 続				○					
		電 圧	12V			○					
		切 替 装 置	自動切替			○					
		充 電 装 置	トリクル充電			○					
	本 体	周 囲 の 状 況					○				
		外 形	壁掛露出型			○					
		表 示	火災通報装置			○					
		フ ェ ー ズ 類	0.5A			○					
		予 備 品 等					○				
		起 動 装 置		手動起動装置			○				
		優 先 通 報 機 能					○				
		通 報 頭 出 機 能					○				
		蓄 積 音 声 情 報 機 能					○				
		再 呼 出 し 機 能					○				
		通 話 機 能 等 (特 定 火 災 通 報 装 置 に 限 る)	消防機関側からの呼返し					○			
			不応答時の通報継続					○			
			切 替					○			
			通 話 中 断 の 呼 返 し					○			
通 話 機 能 等 (特 定 火 災 通 報 装 置 を 除 く)	ハンズフリー通話への移行					/					
	切 替					/					
	電 話 回 線 の 保 持					/					
モ ニ タ ー 機 能					/						

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

火災通報装置	遠隔起動装置	周囲の状況			○			
		外形			○			
		表示		火災通報専用受話器	○			
		機能			○			
消防機関へ通報する火災報知設備	発信機	周囲の状況			○			
		外形			○			
		機能			○			
		結線接続			○			
	標識	標識板	外形		/			
			常夜灯		/			
		標識灯			/			
備考								
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第26

配線点検票（設備名 消防機関に通報する火災報知設備）							
名 称	貝塚市立 やすらぎ老人福祉センター				防 火 管 理 者		
所 在	大阪府貝塚市東79-1				立 会 者		
点 検 種 別	総合点検		点検年月日	2025年3月14日			
点 検 者			点 検 者 所 属 会 社				
点 検 項 目	点 検 結 果					措 置 内 容	
	種 別 ・ 容 量 等 の 内 容			判 定	不 良 内 容		
総 合 点 検							
専 用 回 路	屋上キュービクル			○			
開 閉 器 ・ 遮 断 機	20 A			○			
ヒ ュ ー ズ 類				/			
絶 縁 抵 抗	常用 200 MΩ 非常 - MΩ			○			
耐 熱 保 護				○			
備 考							
考 測 定 機 器	機 器 名 型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名 型 式	校正年月日	製 造 者 名	
	絶縁抵抗計	2406D		YOKOGAWA			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

やすらぎ老人福祉センター



変わらず



別記様式第1

消防用設備等(特殊消防用設備等)点検結果報告書

7 年 4 月 21 日

貝塚市消防長 殿

届出者

住 所 貝塚市富中1丁目17-1
氏 名 貝塚市貝塚市長 酒井 了 (印)
電話番号 072-422-7523

下記のとおり消防用設備の点検を実施したので、消防法第17条の3の3の規定に基づき報告します。
記

防	所 在 地	大阪府貝塚市海塚22-1
火	名 称	貝塚市立 ひと・ふれあいセンター
対	用 途	第1項(17)
象	規 模	RC造 地上 3 階 地下
物	延べ面積	938.82 m ²
点 検 期 間	2025年3月14日	

消防用設備等の種類

・消火器具・自動火災報知設備・誘導灯及び誘導標識・屋内消火栓設備・漏電火災警報器・非常放送設備・防火扉

※備 考

台帳記入済
データ処理済
台帳作成済み

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 点検者が複数の場合は、別紙に記入し、添付すること。
3 消防用設備等ごとの点検票を添付すること。
4 ※印欄は、記入しないこと。

消防設備等(特殊消防設備等)点検結果総括

名 称	貝塚市立 ひと・ふれあいセンター		防火管理者
所 在	大阪府貝塚市海塚22-1		点検実施責任者
点検種別	総合点検	点検年月日	2025年3月14日
設 備 名	点 検 結 果	処 置 内 容	立 会 者
	判 定 不 良 内 容		
消 火 器 具	○良・○不良 交換済み	耐用年数経過×3	
自 動 火 災 報 知 設 備	○良・不良		
誘 導 灯 及 び 誘 導 標 識	○良・不良		
屋 内 消 火 栓 設 備	○良・不良		
漏 電 火 災 警 報 器	○良・不良		
非常警報器具及び設備	○良・不良		

備考1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消防設備等(特殊消防設備等)点検結果総括表

設 備 名	点 検 結 果		処 置 内 容	立 会 者
	判 定	不 良 内 容		
防 排 煙 設 備	○良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			

- 備 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検者一覧表

備考 1. この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 住所、電話番号の欄は、点検者が法人に属する場合は、所属会社の住所、電話番号を記入すること。

3 資格の欄は、消防設備士又は消防設備点検資格者の区分、種類等、交付年月日、交付番号、交付機関、最新の講習（再講習）受講年月日を記載すること。

4 誘導灯及び誘導標識の点検を実施した者は、備考欄に電気工事士法(昭和35年法律第139号)第3条に規定する電気工事士免状又は電気事業法(昭和39年法律第170号)第44条第1項に規定する第一種電気主任技術者免状、第二種電気主任技術者免状若しくは第三種電気主任技術者免状のいずれかの免状の種類、交付番号及び交付年月日を記載すること。（第二種消防設備点検資格者の免状の交付を受けている者を除く。）

別記様式第3

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検者一覧表

点 検 者					設 備 名
住所					・消火器具・自動 火災報知設備・誘 導灯及び誘導標 識・屋内消火栓設 備・漏電火災警報 器・非常放送設 備・防火扉
氏名					
資格	消防設備士				
種 類 等	交付年月日	交付番号	交付知事	受講年月	
甲種 特類					
乙 1 類					
乙 2 類					
乙 3 類					
甲 4 類					
乙 5 類					
乙 6 類					
乙 7 類					
備考					
種 類 等	交付年月日	交付番号	有効期限		
特 種					
第 1 種					
第 2 種					
点 検 者					設 備 名
住所					・消火器具・自動 火災報知設備・誘 導灯及び誘導標 識・屋内消火栓設 備・漏電火災警報 器・非常放送設 備・防火扉
氏名					
資格	消防設備士				
種 類 等	交付年月日	交付番号	交付知事	受講年月	
甲種 特類					
甲・乙 1 類					
甲・乙 2 類					
甲・乙 3 類					
甲・ 4 類					
甲・乙 5 類					
甲・乙 6 類					
甲・乙 7 類					
備考					
種 類 等	交付年月日	交付番号	有効期限		
特 種					
第 1 種					
第 2 種					

- 備考 1. この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 住所、電話番号の欄は、点検者が法人に属する場合は、所属会社の住所、電話番号を記入すること。
- 3 資格の欄は、消防設備士又は消防設備点検資格者の区分、種類等、交付年月日、交付番号、交付機関、最新の講習（再講習）受講年月日を記載すること。
- 4 誘導灯及び誘導標識の点検を実施した者は、備考欄に電気工事士法（昭和35年法律第139号）第3条に規定する電気工事士免状又は電気事業法（昭和39年法律第170号）第44条第1項に規定する第一種電気主任技術者免状、第二種電気主任技術者免状若しくは第三種電気主任技術者免状のいずれかの免状の種類、交付番号及び交付年月日を記載すること。（第二種消防設備点検資格者の免状の交付を受けている者を除く。）

消 火 器 具 点 検 票												
名 称	貝塚市立 ひと・ふれあいセンター						防火管理者					
所 在	大阪府貝塚市海塚22-1						立 会 者					
点検種別	総合点検		点検年月日		2025年3月14日							
点検者			点 検 者 所 属 会 社									
点 検 項 目			点 検 結 果						措 置 内 容			
			消 火 器 の 種 別								判 定	不 良 内 容
			A	B	C	D	E	F				
機 器 点 検												
設 置 状 況	設 置 場 所	○	—	/	—	—	—	○				
	設 置 間 隔	○	—	/	—	—	—	○				
	適 応 性	○	—	/	—	—	—	○				
	耐 震 措 置	/	—	/	—	—	—	/				
表 示 ・ 標 識		○	—	/	—	—	—	○				
消 火 器 の 外 形	本 体 容 器	○	—	/	—	—	—	○				
	安 全 栓 の 封	○	—	/	—	—	—	○				
	安 全 栓	○	—	/	—	—	—	○				
	使用済みの表示装置	○	—	/	—	—	—	○				
	押し金具・レバー等	○	—	/	—	—	—	○				
	キ ャ ッ プ	○	—	/	—	—	—	○				
	ホ ー ス	○	—	/	—	—	—	○				
	ノズル・ホーン・ノズル栓	○	—	/	—	—	—	○				
	指 示 圧 力 計	○	—	/	—	—	—	○				
	圧 力 調 整 器	/	—	—	—	—	—	/				
安 全 弁	安 全 弁	/	—	—	—	—	—	/				
	保 持 装 置	/	—	—	—	—	—	/				
	車 輪 (車 載 式)	/	—	—	—	—	—	/				
形	ガス導入管(車載式)	/	—	—	—	—	—	/				

1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器
Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄に内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消 火 器 内 部 機 能	本・ 体内 内容筒 器等 消薬 火剤	本体容器	○	—	/	—	—	—	○		
		内筒等	○	—	/	—	—	—	○		
		液面表示	○	—	/	—	—	—	○		
		性状	○	—	/	—	—	—	○		
		消火薬剤量	○	—	/	—	—	—	○		
	加圧用ガス容器	カッター・押し金具	○	—	/	—	—	—	○		
		ホース	○	—	/	—	—	—	○		
		開閉式ノズル・切替式ノズ	/	—	/	—	—	—	/		
		指示圧力計	/	—	/	—	—	—	/		
		使用済みの表示装置	/	—	/	—	—	—	/		
		圧力調整器	/	—	/	—	—	—	/		
		安全弁・減圧孔・排圧栓	○	—	/	—	—	—	○		
		粉上り防止用封板	○	—	/	—	—	—	○		
		パッキン	○	—	/	—	—	—	○		
		サイホン管・ガス導入管	○	—	/	—	—	—	○		
ろ過網	ろ過網	○	—	/	—	—	/	○			
	放射能力	/	—	/	—	—	—	/			
消火器の耐圧性能	消火器の耐圧性能	/	—	/	—	—	—	/			
	簡易消火用具	外形	/	/	/	/	/	/			
水量等	水量等	/	/	/	/	/	/	/			
	備考										
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名			
	バネばかり	MD44S-876									
	キャップスパナ										
型式		設置数	点検数	合格数	要修理数	廃棄数					
粉末ABC10型		8	8	5	3						
粉末ABC20型											
強化液ABC3型											

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消火器一覧表

貝塚市立 ひと・ふれあいセンター

2025年3月14日

記番	設置場所	種別	型式	製造者	年式	製造番号	備考	判定
1	1Fトイレ前	蓄圧 粉末	FM3000NX	ヤマト	2017	92954		○
2	1F勝手口	蓄圧 粉末	FM3000NX	ヤマト	2017	111459		○
7	1F料理教室	蓄圧 粉末	FM3000NX	ヤマト	2017	92958		○
3	2Fトイレ前	蓄圧 粉末	PEP-10N	ハツタ	2025	425718		○
4	2F非常口	蓄圧 粉末	PEP-11N	ハツタ	2025	425719		○
5	3Fトイレ前	蓄圧 粉末	FM3000NX	ヤマト	2017	111462		○
6	3F大会議室	蓄圧 粉末	FM3000NX	ヤマト	2017	111468		○
8	1Fキュービクル前	蓄圧 粉末	PEP-10N	ハツタ	2025	427720		○

自動火災報知設備点検票 1						
名称	貝塚市立 ひと・ふれあいセンター				防火管理者	
所在	大阪府貝塚市海塚22-1				立 会 者	
点検種別	総合点検		点検年月日	2025年3月14日		
点検者			点 検 者 所 属 会 社			
点検設備名	受 信 機		製造者名 松下電工 1995年製			
			型式等 受第61～2号 BM-107SL			
点 検 項 目	点 検 結 果			措 置 内 容		
	種別・容量等の内容			判定不良内容		
機 器 点 検						
予備電源・非常電 源（内蔵型）	外 形	Ni-cd		○		
	表 示	24V 0.45A		○		
	※ 端 子 電 圧	25 V		○		
	※ 切 替 装 置	自動切替		○		
	※ 充 電 装 置	トリクル充電		○		
	※ 結 線 接 続			○		
受 信 機	周 囲 の 状 況	事務室		○		
	外 形	P-2		○		
	表 示	火災受信所		○		
	警 戒 区 域 の 表 示 装 置	4/5 回線		○		
	電 圧 計	29 V		○		
	ス イ ッ チ 類	レバー		○		
	ヒ ュ ー ズ 類	0.5-2 A		○		
	※ 継 電 器			○		
	表 示 灯			○		
	通 話 装 置			○		
	※ 結 線 接 続			○		
	接 地	D種接地工事		○		
	附 属 装 置	警備会社移報		○		
	中 継 器	※ 火 災 表 示 等	蓄 積 式		/	
アナログ式				/		
二 信 号 式				/		
そ の 他				/		
※ 注 意 表 示				/		
回 路 導 通				○		
設 定 表 示 温 度 等				/		
感 知 器 作 動 等 の 表 示				/		
器 予 備 品 等	ヒューズ等		○			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 6 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

別記様式第11

自動火災報知設備(その2)

感 知 器 器 信 機 音 響 装 置	外 形		○		
	警 戒 状 況	未 警 戒 部 分		○	
		感 知 区 域		○	
		適 応 性		○	
		機 能 障 害		○	
	※	ス ポ ッ ト 型	(差動) (定温(再)) 熱アナログ	○	
	分 布 型	空 気 管 式		/	
		熱電対式・熱半導体式		/	
		感 知 線 型		/	
	※	ス ポ ッ ト 型	(イオン) (光電) アナログ	○	
		分 離 型		/	
	※	炎 感 知 器	赤外線 紫外線	/	
	※	多信号感知器・複合式感知器		/	
	※	遠隔試験機能を有する感知器		/	
	周 囲 の 状 況		○		
外 形	P-2	○			
表 示	AC24V	○			
押しボタン・送受話器	DC24V	○			
表 示 灯		○			
外 形		○			
取 付 状 態		○			
音 圧 等		db	○		
鳴 動 方 式	(一斉) 区分 相互 (再鳴動)	○			
※	蓄 積 機 能		○		
※	二 信 号 機 能		/		

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付する

7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

別記様式第11

自動火災報知設備(その3)

自動試験機能	予備電源・非常電源		○					
	受信機の火災表示		○					
	受信機の注意表示		○					
	受信機・中継器の制御機能・電路		○					
	感知器		○					
	感知器回路・ベル回路		○					
総合点検								
同時作動			○					
※煙感知器等の感度 (自動試験機能を有するものを除く。)			/					
地区音響装置の音圧		95 dB	○					
※総合作動 (自動試験機能を有するものを除く。)			○					
備考								
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	加熱試験器	TS-201		大阪消防設備	回路計	MCL-400IR		マルチ計測器
	加煙試験器	TS-201		大阪消防設備	騒音計	MS8209		MASTECH
	加煙試験器	FTGJ001-Z		能美防災				
	加熱試験器	HK-3		能美防災				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書
 - 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不能。

別記様式第26

配線点検票（設備名 自動火災報知設備）																	
名 称	貝塚市立 ひと・ふれあいセンター					防 火 管 理 者											
所 在	大阪府貝塚市海塚22-1					立 会 者											
点 検 種 別	総合点検		点検年月日	2025年3月14日													
点 検 者			点 検 者 所 属 会 社														
点 検 項 目	点 検 結 果					措 置 内 容											
	種 別 ・ 容 量 等 の 内 容					判 定	不 良 内 容										
総 合 点 検																	
専 用 回 路	1階廊下分電盤				○												
開 閉 器 ・ 遮 断 機	NFB 20 A				○												
ヒ ュ ー ズ 類					/												
絶 縁 抵 抗	常用 200 MΩ 非常 — MΩ				○												
耐 熱 保 護					○												
備 考																	
測 定										機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名
機										絶縁抵抗計	2406D		YOKOGAWA				
器																	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第16

誘導灯及び誘導標識点検票											
名 称		貝塚市立 ひと・ふれあいセンター				防火管理者					
所 在		大阪府貝塚市海塚22-1				立会者					
点検種別		総合点検		点検年月日		2025年3月14日					
点 検 者				点検者 所属会社							
点 検 項 目			点 検 結 果					措 置 内 容			
			種別・容量等の内容			判 定				不 良 内 容	
			避難口	通路	客席						
機 器 点 検											
誘 導 灯	外箱・表示面	種 類	○	○	—	○					
		視認障害等	○	○	—	○					
		外 形	○	○	—	○					
		表 示	○	○	—	○					
	非 常 電 源 (内 蔵 型)	外 形	○	○	—	○					
		表 示	○	○	—	○					
		機 能	○	○	—	○					
	光 源		○	○	—	○					
	点 検 ス イ ッ チ		○	○	—	○					
	ヒ ュ ー ズ 類		○	○	—	○					
	結 線 接 続		○	○	—	○					
	信 号 装 置 等	外 形	○	○	/	○					
		結 線 接 続	○	○	/	○					
機 能		○	○	/	○						

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第16

(その2)

誘 導 標 識	外 形		/	/	—	/		
	視 認 障 害 等		/	/	—	/		
	採 光 又 は 照 明		/	/	—	/		
	※ 表 示 面 の 輝 度		/	/	—	/		
	※※ 設 置 場 所 の 照 度		/	/	—	/		
	※※ ヒ ュ ー ズ 類		/	/	—	/		
	※※ 結 線 接 続		/	/	—	/		
	※※※非常電源	外 形	/	/	—	/		
		表 示	/	/	—	/		
機 能		/	/	—	/			
備 考								
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校 正 年 月	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名
	回路計	MCL-400IR		マルチ計測器				

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

6 票中※印のあるものは、消防法施行規則第28条の2第1項第3号ハ、規則第28条の3第4項第3号の2、第10号に規定する蓄光式誘導標識、「誘導灯及び誘導標識の基準」(平成11年消防庁告示第2号)第五第三号(四)に規定する高輝度蓄光式誘導標識に限る。

7 票中※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識に限る。

8 票中※※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識のうち、内蔵型の電源を有するものに限る。

誘導灯一覧表

名称 貝塚市立 ひと・ふれあいセンター 2025年3月14日

場所	片面	両面	直付	埋込	球	蓄電池型番	内容	備考
1F 玄関	○					FK733		
1F 階段前		○					通路用	
1F 廊下	○					FK646		
2F 階段前		○						
2F 廊下	○					FK174		
3F 階段前		○						
3F 大会議室	○							

別記様式第26

配 線 点 検 票 (設 備 名 誘導灯及び誘導標識)																	
名 称	貝塚市立 ひと・ふれあいセンター					防 火 管 理 者											
所 在	大阪府貝塚市海塚22-1					立 会 者											
点 検 種 別	総合点検		点検年月日	2025年3月14日													
点 検 者			点 検 者 所 属 会 社														
点 検 項 目	点 検 結 果					措 置 内 容											
	種 別 ・ 容 量 等 の 内 容 判 定 不 良 内 容																
総 合 点 検																	
専 用 回 路	各階分電盤				○												
開 閉 器 ・ 遮 断 機	A				○												
ヒ ュ ー ズ 類					/												
絶 縁 抵 抗	常用 200 MΩ 非常 MΩ				○												
耐 熱 保 護					/												
備 考																	
測 定 機 器										機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名
										絶縁抵抗計	2406D		YOKOGAWA				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

屋内消火栓設備点検票									
名 称		貝塚市立 ひと・ふれあいセンター				防火管理者			
所 在		大阪府貝塚市海塚22-1				立 会 者			
点 検 種 別		総合点検		点 検 年 月 日		2025年3月14日			
点 検 者				点 検 者 所 属 会 社					
点 設 備 検 名		ポ ン プ		製造者名		電 動 機		製造者名	
				型 式 等				型 式 等	
点 検 項 目				点 検 結 果				措 置 内 容	
				種 別 ・ 容 量 等 の 内 容		判 定 不 良 内 容			
機器点検									
水	貯	水	槽	種別	床下RC	水槽	○		
	水		量			m ³	○		
	水		状				○		
	給	水	装 置				○		
	水		位 計				/		
	圧		力 計				/		
	パ		ル プ 類				○		
加 圧 送 水 装 置	ポ ン プ 制 御 装 置	電 動 機 の 方 式	周 囲 の 状 況	ポンプ室		○			
			外 形			○			
			表 示			○			
			電 圧 計 ・ 電 流 計	210 V	16 A	○			
			開 閉 器 ・ スイッチ類			○			
			ヒ ュ ー ズ 類	A		○			
			継 電 器			○			
			表 示 灯			○			
			結 線 接 続			○			
			接 地	D種接地工事		○			
			予 備 品 等	ヒューズなど		○			

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

屋内消火栓設備(その2)

備考	1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
----	--

別記様式第2

屋内消火栓設備(その3)

配管等	管・管継手		10K-50	○				
	支持金具・つり金具			○				
	バルブ類			○				
	ろ過装置			○				
	逃し配管			○				
屋内	消火栓箱	周囲の状況		○				
		外形		○				
		表示		○				
消火栓等	ホース・ノズル	外形 1 号 消 火 栓		ホース ノズル径 15 m× 2本 13 mm	○			
		易操作性 1 号 消 火 栓・2 号 消 火 栓		鑑栓第 - 号	/			
		操 作 性			○			
		ホースの耐圧性能		6 本	○			
	消 火 栓 開 閉 弁			○				
栓等	表 示 灯		専用 兼用	○				
	始 動 表 示 灯			○				
	使 用 方 法 の 表 示			○				
耐震措置	フレキジョイント		/					
総 合 点 検								
ポンプ方式	起動性能等	加 圧 送 水 装 置			○			
		表 示 ・ 警 報 等			○			
		電 動 機 の 運 転 電 流		13.5 A	○			
		運 転 状 況			○			
	放 水 圧 力		0.32 MPa	○				
	放 水 量		ℓ/min	○				
高架水槽方式・ 圧力水槽方式	放 水 圧 力		MPa	/				
	放 水 量		ℓ/min	/				
	減圧のための措置			/				
備考	※消火ポンプ運転時、異音あり。リニューアルもしくはオーバーホール推奨致します							
測定機器	機器名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	ヒトゲージ	TS-6020		日本サイレン	耐圧試験機	EHM-406		マルヤマエクセル
	絶縁抵抗計	MCL-400IR		マルチ計測器				
	回路計	2406D		YOKOGAWA				

備考

- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消火栓設備一覧表

名称

貝塚市立 ひと・ふれあいセンター

点検種別		総合点検	起動方式	自火報連動	
設置階・設置場所		起動スイッチ	起動確認灯	位置表示灯	内容
1 1階		○	○	○	ホース2023
2 2階		○	○	○	ホース2023
3 3階		○	○	○	ホース2023
備考					

別記様式第26

配線点検票（設備名 屋内消火栓設備）									
名 称	貝塚市立 ひと・ふれあいセンター					防 火 管 理 者			
所 在	大阪府貝塚市海塚22-1					立 会 者			
点 検 種 別	総合点検		点検年月日	2025年3月14日					
点 検 者			点 検 者 所 属 会 社						
点 検 項 目			点 検 結 果					措 置 内 容	
			種 別 ・ 容 量 等 の 内 容 判 定 不 良 内 容						
総 合 点 検									
専 用 回 路	ポンプ室			○					
開 閉 器 ・ 遮 断 機	A			○					
ヒ ュ ー ズ 類				○					
絶 縁 抵 抗	常用 200 MΩ 非常 — MΩ			○					
耐 熱 保 護				○					
備 考									
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	
	絶縁抵抗計	2406D		YOKOGAWA					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

(その1)

漏電火災警報器点検票							
名 称	貝塚市立 ひと・ふれあいセンター				防火管理者		
所 在	大阪府貝塚市海塚22-1				立会者		
点検種別	総合点検	点検年月日	2025年3月14日				
点 検 者		点 検 者 所 属 会 社					
点 検 備 名	受 信 機	製造者名	テンパール工業		変流器	製造者名	テンパール工業
		型 式 等	EF-4NA 漏受第17～22号			型 式 等	漏変第54～4号
点 検 項 目		点 検 結 果			措置内容		
		種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容			
機 器 点 検							
受 信 機	周 囲 の 状 況	キュービクル内	○				
	外 形	1級 2級	○				
	表 示		○				
	電 源 表 示 灯		○				
	ス イ ッ チ 類		○				
	フ ュ ー ズ 類	0.1 A	○				
	試 験 装 置		○				
	表 示 灯		○				
	結 線 接 続		○				
	接 地	B種接地工事	○				
	感 度 調 整 装 置	設定値 800 mA	○				
	予 備 品 な ど	フューズ類	○				
変 流 器	外 形		○				
	表 示		○				
	未 警 戒		/				
	容 量	100 A	○				
音 響 装 置	外 形		○				
	取 付 状 態		○				
	音 圧 な ど		○				
遮 断 機 構	周 囲 の 状 況		/				
	外 形		/				
	定 格 電 流 容 量		/				
	作 動 状 況		/				

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

総 合 点 検								
作 動 範 囲	- 6 0 % ~ + 0 %			○				
漏 電 表 示 灯				○				
音 響 装 置 の 音 圧				○				
遮 断 機 構				/				
備 考								
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名
	回 路 計	MCL-400IR		マルチ計測器				
	継電器試験器	BCT-25K		SOUKOU				
	騒 音 計	MS8209		MASTECH				

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

非常警報器具及び設備点検票										
名 称	貝塚市立 ひと・ふれあいセンター					防火管理者				
所 在	大阪府貝塚市海塚22-1					立 会 者				
点 検 種 別	総合点検		点検年月日	2025年3月14日						
点 検 者			点 検 者 所属会社							
点 設 備 名	操 作 部 ・ 複 合 装 置	製造者名	ナショナル			増幅器	製造者名			
		型式等	WK-EK110				型式等			
点 検 項 目			点 検 結 果				措 置 内 容			
			種 別 ・ 容 量 等 の 内 容 判 定							
機 器 点 検										
（非 内 常 蔵 電 源 型）	外 形	Ni-cd			○					
	表 示	V Ah			○					
	端 子 電 圧	28 V			○					
	切 替 装 置	自動切換え			○					
	充 電 装 置	トリクル充電			○					
（源）	結 線 接 続				○					
非 常 ベ ル ・ 自 動 式 サ イ レ ン	起 動	周 囲 の 状 況			各階	○				
		外 形				○				
	装 置	表 示				○				
		機 能				○				
	操 作 部 ・ 複 合 装 置	外 形				○				
		表 示				○				
		電 圧 計	V			○				
		ス イ ッ チ 類				○				
	自 動 式 サ イ レ ン	ヒ ュ ー ズ 類	A			○				
		継 電 器				○				
		表 示 灯				○				
		結 線 接 続				○				
接 地					○					
予 備 品 等		ヒューズ			○					
ベル・サイレン	外 形				○					
	取 付 状 態				○					
	音 圧 等				○					
	鳴 動 方 式	一斉 区分 相互 再鳴動			○					
表 示 灯				/						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第14

非常警報器具及び設備(その2)

放 起 動 装 置 増 送 幅 器 設 等 備	周 囲 の 状 況		○			
		外 形		○		
		押 し ボ タ ン 等		○		
		発 信 機 ・ 非 常 電 話		/		
		自 動 火 災 報 知 設 備 と の 連 動		○		
	周 囲 の 状 況			○		
		外 形		○		
		表 示		○		
		電 圧 計	V	/		
		ス イ ッ チ 類		○		
		保 護 板		/		
		ヒ ュ ー ズ 類	A	○		
		継 電 器		○		
		計 器 類		○		
		表 示 灯		○		
		結 線 接 続		○		
		接 地	D種接地工事	○		
		回 路 選 択	5	○		
		2 以 上 の 操 作 部 等		○		
		遠 隔 操 作 器 の 連 動		/		
	非 常 用 放 送 切 替		○			
	回 路 短 絡		○			
	音 声 警 報 音		○			
	火 災 音 信 号		/			
	マ イ ク ロ ホ ン		○			
	予 備 品 等		○			
	ス ピ ー カ ー	外 形		○		
		取 付 状 態		○		
		音 圧 等		○		
		鳴 動 方 式	一斉 (区分) 相互 再鳴動	○		
		音 量 調 整 器		○		
	表 示 灯		/			
	警 ゴ ン グ ・ 等	周 囲 の 状 況		/		
外 形			/			
機 能			/			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

総 合 点 検								
音響装置・スピーカーの音圧		97 dB		○				
総 合 作 動				○				
備 考								
測 定 機 器	機器名	型 式	校正年月 日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月 日	製 造 者 名
	回路計	MCL- 4001R		マルチ計測 器				
	騒音計	MS8209		MASTEC H				

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第26

配線点検票（設備名 非常警報器具及び設備）									
名 称	貝塚市立 ひと・ふれあいセンター					防 火 管 理 者			
所 在	大阪府貝塚市海塚22-1					立 会 者			
点検種別	総合点検		点検年月日	2025年3月14日					
点 検 者			点 検 者 所 属 会 社						
点 検 項 目			点 検 結 果				措 置 内 容		
			種 別 ・ 容 量 等 の 内 容 判 定 不 良 内 容						
総 合 点 検									
専 用 回 路	1階廊下分電盤			○					
開 閉 器 ・ 遮 断 機	A			○					
ヒ ュ ー ズ 類				/					
絶 縁 抵 抗	常用 200 MΩ 非常 - MΩ			○					
耐 熱 保 護				○					
備 考									
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	
	絶縁抵抗計	2406D		YOKOGAWA					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

(その1)

防排煙設備点検票 1 (防火扉・シャッター・ダンパー・その他)					
名 称	貝塚市立 ひと・ふれあいセンター			防火管理者	
所 在	大阪府貝塚市海塚22-1			立会者	
点検種別	総合点検	点検年月日	2025年3月14日		
点 検 者		点 検 者 所 属 会 社			
点 設 備 名	受 信 機	製造者名			
		型 式 等			
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容
		種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容	
機 器 点 検					
予備電源・非常 (内蔵型)	外形	Ni-cd	○		
	表示		○		
	端子電圧	26.1V	○		
	切替装置	自動切換	○		
	充電装置	トリクル充電	○		
	結線状況		○		
連 動 制 御 盤	周囲の状況		○		
	外形		○		
	表示		○		
	警戒区域の表示装置		○		
	電圧計	26.4V	○		
	スイッチ類		○		
	フューズ類	0.5-2A	○		
	継電器		○		
	表示灯		○		
	結線接続		○		
	接地	D種接地工事	○		
	附属装置		○		
	注意表示		○		
回路導通		○			
予備品等	ヒューズ等	○			
感 知 器	取付状態		○		
	温度ヒューズ等		○		
	外形		○		
	熱感知器	差動 定温(再) 熱アナログ	/		
	煙感知器	イオン 光電 アナログ	○		
防 火 扉	取付状態		○		
	外形		○		
	周囲の状況		○		
	作動状態		○		

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

計の用

2025 年 3 月 31 日 月 曜日

業務完了確認書

お客様名 貝塚市
物件名 ひとふれあいセンター

ひとふれあいセンター 御中

所 属

報告者

下記業務の完了について報告しますのでご査収ください。
ご承認印を2枚目に押印願います。
またのご用命をお待ちいたします。

TEL 072 - 463 - 5301
FAX 072 - 463 - 5187

記

業務名称	3 月度契約業務		
業務内容	契約に基づき下記項目の作業を実施完了しましたので、 ご報告申し上げます。 ・ 消火器交換作業		[図]
使用材料 部品等			
契 約	■ a. 契約内 □ b. 契約外 (ア. 概算 千円 イ. 後日、ご報告いたします。)		
結 果	■ 完了 □ 未完・仮処置	・ 業務開始 3 月 1 日 - 時 - 分 頃 ・ 業務終了 3 月 31 日 - 時 - 分 頃 ・ 完了は 月 日 に予定しています。	
	作業区分 (①点検 ②整備 ③清掃 ④その他 ())		
備 考			

(5年保管)

お客様用

工事施工写真

作業物件 貝塚市ひと・ふれあいセンター 消火器交換

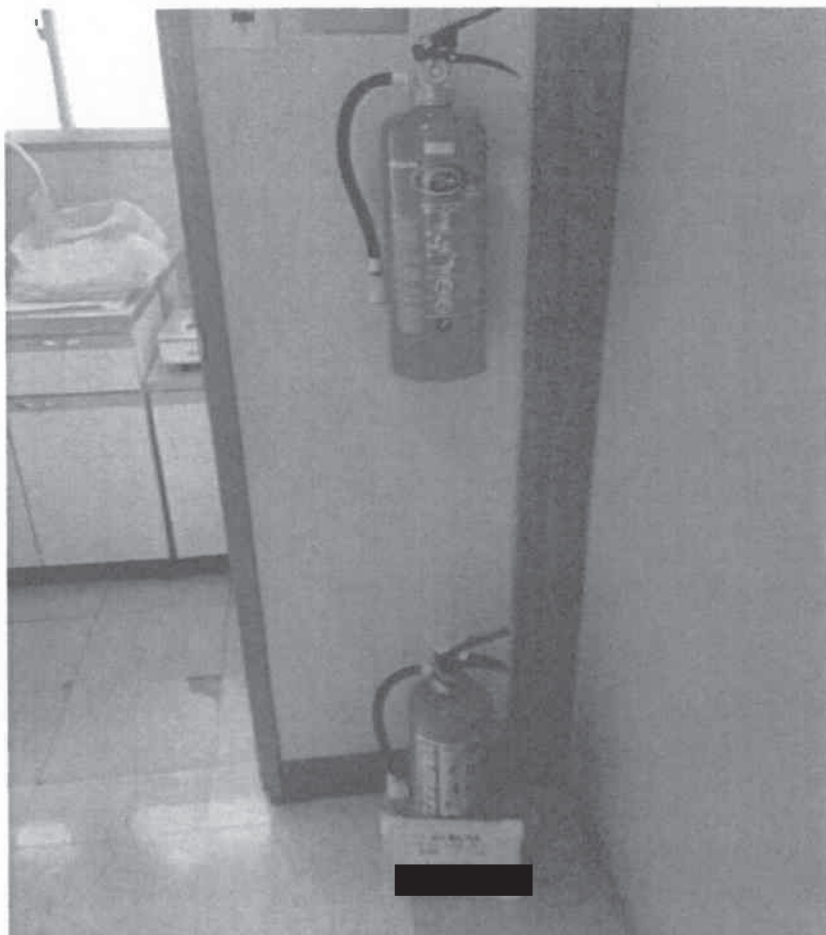


消火器一覧表

貝塚市立 ひと・ふれあいセンター

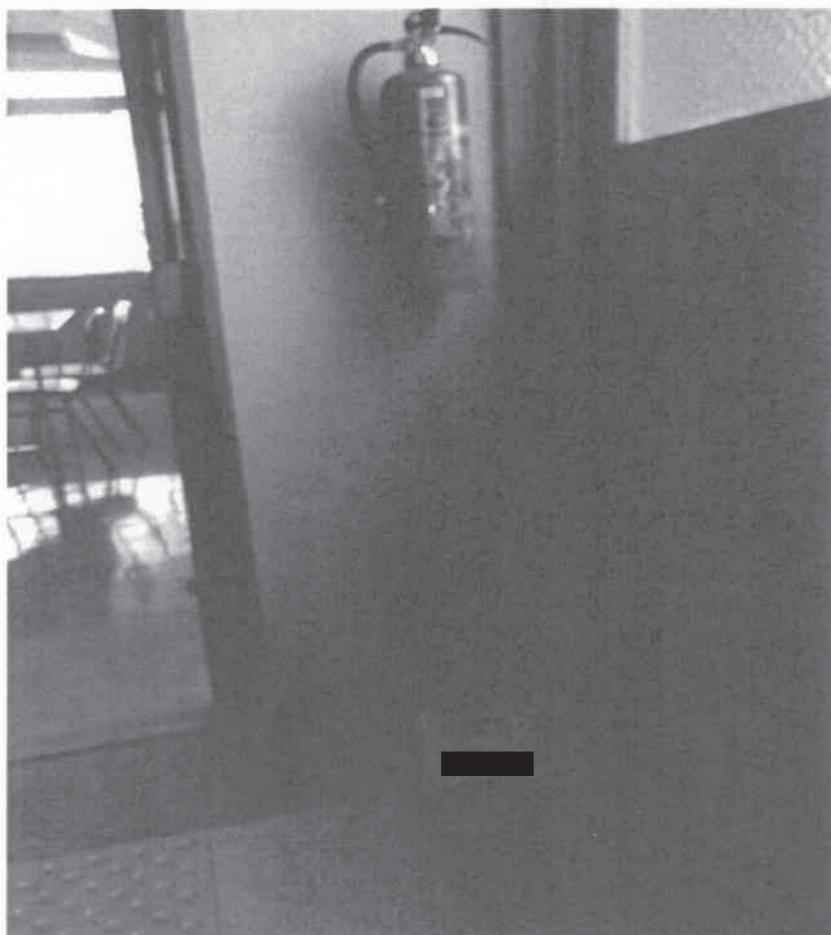
2025/3/24

番号	設置場所	種別	型式	製造者	年式	製造番号	備考	判定
1	1F トイレ前	蓄圧 粉末	FM3000NX	ヤマト	2017	92954	2027年まで	○
2	1F 勝手口	蓄圧 粉末	FM3000NX	ヤマト	2017	111459	2027年まで	○
7	1F 料理教室	蓄圧 粉末	FM3000NX	ヤマト	2017	92958	2027年まで	○
3	2F トイレ前	蓄圧 粉末	PEP-10N	初田	2025	425718	2035年まで	○
4	2F 非常口	蓄圧 粉末	PEP-10N	初田	2025	425719	2035年まで	○
5	3F トイレ前	蓄圧 粉末	FM3000NX	ヤマト	2017	111462	2027年まで	○
6	3F 大会議室	蓄圧 粉末	FM3000NX	ヤマト	2017	111468	2027年まで	○
8	1F キュービクル前	蓄圧 粉末	PEP-10N	初田	2025	427720	2035年まで	○



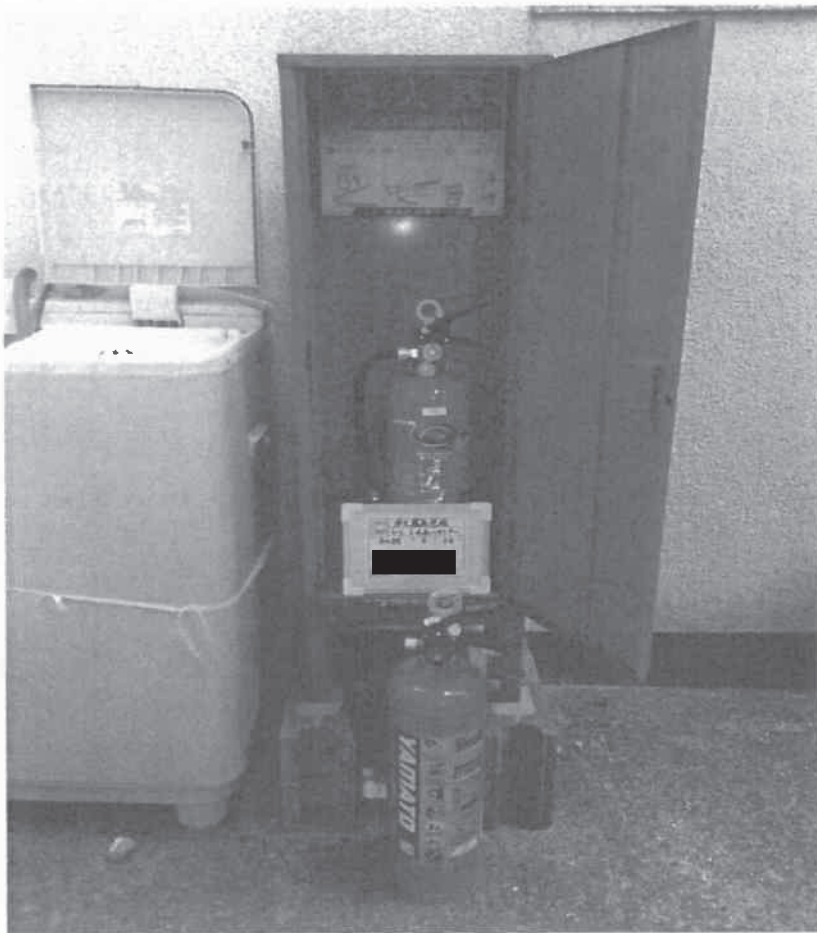
NO. 1

2F トイレ前



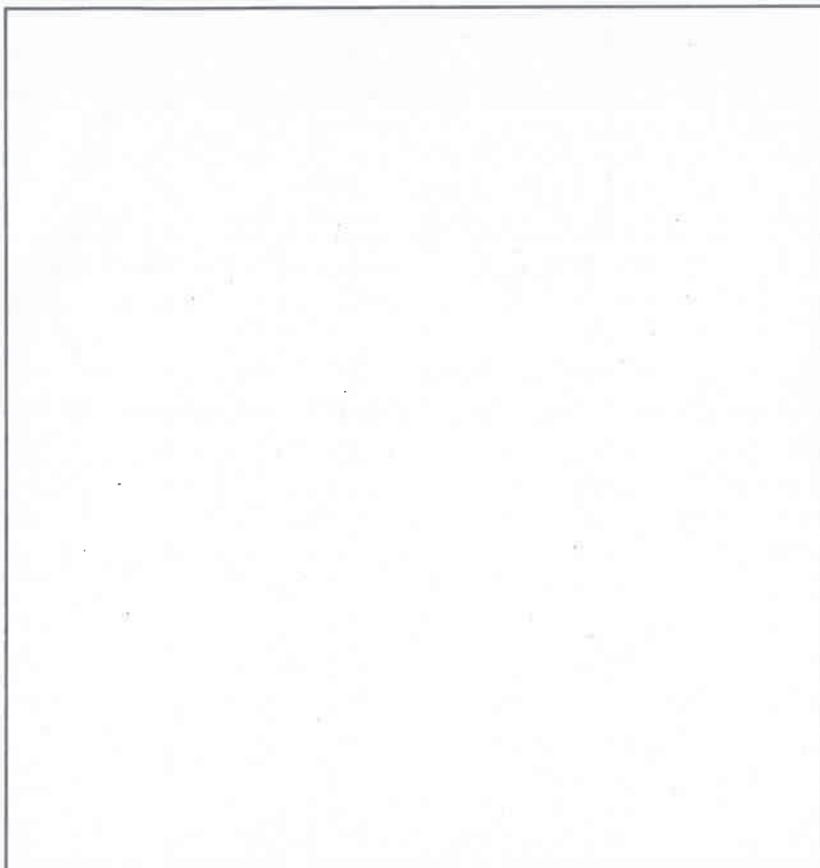
NO. 2

2F 非常口



NO. 3

1Fキュービクル前



NO. 4
